



横浜市に避難しているウクライナ避難民の皆様に向けた 防災体験を行います。

横浜市では、ウクライナから横浜に避難されてきた皆様にホスピタリティや交流の場を提供するとともに、企業や市民の皆様のご支援を繋ぐための場として、ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」を設置しています。

避難生活が長期化する中、横浜で安心して暮らしていただくために、地震をはじめ、いつ起きるか分からない災害に対する防災への意識を高めていただくことが必要です。

そこで、避難民の皆様向けに防災体験を実施します。
当日の様子につきまして、ぜひご取材ください。

1 日時

令和4年12月21日（水）14時30分頃から16時00分頃まで

2 場所

横浜市民防災センター
（横浜市神奈川区沢渡4-7）



横浜市民防災センター

3 参加予定人数

最大30人

4 体験プログラム等

- (1) 地震体験、消火器の使い方、煙からの避難など
- (2) 防災レクチャー（地震対策、災害時の備蓄など）



地震体験



消火器体験



煙体験

5 取材について

取材を希望する場合は、12月19日（月）15時00分までに下記担当までご連絡をお願いします。

【担当】横浜市国際局国際連携課 ウクライナ避難民等支援担当

TEL : 045-671-4704 FAX : 045-664-7145

Eメール : ki-support-ukraine@city.yokohama.jp



Українське кафе
"ДРУЗИ"

ウクライナ交流カフェ
ドゥルーズィ
Ukrainian community café

※「ドゥルーズィ」はウクライナ語で「ともだち」という意味。当施設は、公益財団法人横浜市国際交流協会に委託して運営しています。

お問合せ先

（ドゥルーズィに関すること）	国際局国際連携課長 関谷 聡	Tel 045-671-4719
（防災体験に関すること）	消防局横浜市民防災センター所長 渡邊 史子	Tel 045-312-0119
（避難民交流に関すること）	公益財団法人横浜市国際交流協会	Tel 045-222-1170